

令和4年第4回(9月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
1(10番) 山本 加奈子	1 ペットボトルリサイクル促進・削減について	(1) 自販機リサイクルボックス内の異物低減は、行政機関も協力して問題解決すべきと考えるが市の見解は。
		(2) 自販機リサイクルボックスの主旨を、ごみ減量啓発チラシ等で取り上げて頂き周知してはどうか。
(3) ペットボトル削減の為、公共施設にウォーターサーバー設置やマイボトル協力店を募集をしてはどうか。		
	2 藤田市長4期目について	(1) 令和5年度迄となっている第六次総合計画を遂行する中で問題点として考えられる課題は。
		(2) 市の発展の為に、どのような取り組みが必要と考えておられるのか。
2(9番) 坂口 勝彦	1 子どものネット依存について	(1) 本市では、児童・生徒のネット依存に対し、どのように認識しているか。
		(2) 課題と今後の取り組みについて、どのように考えているか。
(3) 予防啓発の周知と「SNS筑紫野ルール」を策定してはどうか。		
	2 軽自動車の納税証明書のデジタル化について	(1) 軽自動車の納税証明書について、申請、受理の手続きをオンラインで完結してもよいのでは。
3(1番) 西村 和子	1 子ども達の健全な成長とまちづくりについて	(1) 小学校での市内の農業についての学習に農家との協力関係を深め、本市への愛着を深めるべきではないか。
		(2) 学校給食に市内の農産物を更に取り入れるべきではないか
		(3) 地域で育った子どもたちが進学等で市外に出ても、本市に戻りたいと思えるような施策が必要ではないか。
4(17番) 宮崎 吉弘	1 周産期のグリーンケアについて	(1) 死産・新生児死の把握はどのようにされているのか。
		(2) 周産期のグリーンケアの支援は、細やかな配慮・ケアが必要と考えるが本市の考えは。
(3) 周産期グリーンケアの拡充が必要と考えるが本市の見解は。		
	2 带状疱疹ワクチンの予防接種について	(1) 加齢等により発症リスクが高く長期にわたり激痛をもたらす带状疱疹予防接種が必要と考えるが市の見解は。
(2) 予防接種において高額接種費用の助成が必要と考えるが本市の考えは。		
5(6番) 八尋 一男	1 気候危機と脱炭素社会に向けた取組について	(1) 第六次総合計画に定めている廃棄物減量化の進捗状況はどうか、また今後の取組について伺う。
		(2) 肥料の地産地消のために、生ごみ分離を行い資源として循環すべきと考えるが本市の考えは。
		(3) 国の温室効果ガス削減目標が2013年度比26%から46%に引き上げられたが、それに向けての取組は。
		(4) 脱炭素社会に向け2050年カーボンニュートラルに取り組むカーボンシティ表明について本市の考えは。
6(3番) 前田 倫宏	1 本市におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進について	(1) DXを推進するための、具体的な計画の策定が必要だと考えるが、本市の見解は。
		(2) 国は「自治体DX推進計画」において、6つの重点取組事項を示しているが、本市の取り組み状況は。
		(3) 業務効率化のため、AI・RPA等の先進的なデジタル技術を活用すべきだと考えるが、本市の見解は。
		(4) 働き方改革の推進のため、モバイル端末やペーパーレス会議等を導入すべきだと考えるが、本市の見解は。
		(5) 市民サービス向上に向け、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用すべきだと考えるが、本市の見解は。

令和4年第4回(9月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
	2 コロナ禍における带状疱疹について	(1) 带状疱疹患者の増加が懸念されるため、ワクチン接種の助成を検討すべきだと考えるが、本市の見解は。
	3 市営プール・河川プールの整備と学校プールについて	(1) 筑紫地区4市に市営プールがあり、本市においても整備をするべきだと考えるが、本市の見解は。
		(2) 夏の期間における子どもたちの遊び場として、河川プールの整備をするべきだと考えるが、本市の見解は。
7(2番) 段下 季一郎	1 ITを活用した子育て支援、産後ケア事業の導入について	(1) 母子保健アプリを導入すべきと考えるが市の見解は。
		(2) 宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型の産後ケア事業を来年度から実施すべきと考えるが市の見解は。
8(7番) 白石 卓也	2 高齢者等の買い物弱者対策について	(1) 移動販売車の導入支援をすべきと考えるが市の見解は。
		(1) 小中学生・高齢者の自転車に関する指導が重要であるが市の見解は
9(11番) 波多江 祐介	1 自転車の交通事故対策を強化すべき	(2) 自転車に関する事故防止のためには、警察と連携し取締り強化が必要だが市の考えは
	1 市内河川改修工事の状況について	(1) 宝満川宝満橋付近の取水堰改修は、局部的豪雨が発生する昨今完成を急ぐべきと考えるが、市の見解は。
	2 子育て世代包括支援センターについて	(1) 新庁舎となり、子育て世代包括支援センターを設置したが効果をどのように捉えているのか。
		(2) 母子保健コーディネーターや子育て支援コーディネーター設置の効果と現状は。
		(3) 相談者はコロナ禍で不安を抱える方も多いと聞くが、相談業務の継続にどのように取り組んでいるのか。
10(18番) 田中 允	1 新型コロナウイルス感染症患者の全数把握の見直しについて	(1) 国の感染症患者の全数把握の見直しについて市の考えは
	2 ドローンの活用について	(1) 筑紫野市行政の中でのドローンの活用はどの様になされているのか
		(2) ドローンの効果をどの様に評価しているのか
3 2022年全国学力テストについて	(3) 今後の展望を見たときに具体的な取り組みや施策はあるのか	
	(1) 市内における小中学校の結果と、新型コロナウイルスに伴う学級閉鎖などの影響についてお尋ねする	
11(16番) 上村 和男	1 筑紫野市政の喫緊の課題と運営について	(2) この調査結果を受けての課題と、今後の対策についてどの様な取組をされるのか
		(1) コロナ禍で苦しんでいる市民の暮らしと地域経済への支援に力を入れた取組の推進が求められているが見解は。
		(2) 市内の農業、地場・中小商工業への丁寧な支援の展開が求められているが見解は。
		(3) 子ども、高齢者、障がい者など支援を必要とする市民への施策の推進についての見解は。
		(4) 安全・安心のまちづくりを市民協働により推進し、防災体制の確立が必要と考えるが、見解は。
(5) 市長のリーダーシップと柔軟さが求められています。4期目の市長の決意を問う。		